

一般国道38号・44号

くしろそとかんじょう
釧路外環状道路

再評価原案準備書説明資料

平成16年度

北海道開発局

目 次

1. 事業の概要	1
(1) 目的	1
(2) 計画の概要	3
(3) 経緯	4
2. 事業の必要性等	5
事業の効果や必要性を評価するための指標	5
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化	6
(2) 事業の投資効果	25
(3) 事業の進捗状況	27
3. 事業の進捗の見込み	28
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性	29
5. 関係する地方公共団体等の意見	30

1. 事業の概要

(1) 目的

- ・ 国土・地域ネットワークの構築
- ・ 円滑なモビリティの確保
- ・ 物流効率化の支援
- ・ 個性ある地域の形成
- ・ 安全で安心できるくらしの確保
- ・ 災害への備え
- ・ 地球環境の保全

釧路外環状道路は、一般国道38号釧路新道と一体となり釧路都市圏の広域環状道路を形成することを目的とした一般国道の自動車専用道路です。

これにより、釧路市街地における交通混雑の解消、物流の効率化、地域のプロジェクトの支援等を目的とした事業です。

当事業は、平成7年度に事業着手され、整備が進められています。

(2) 計画の概要

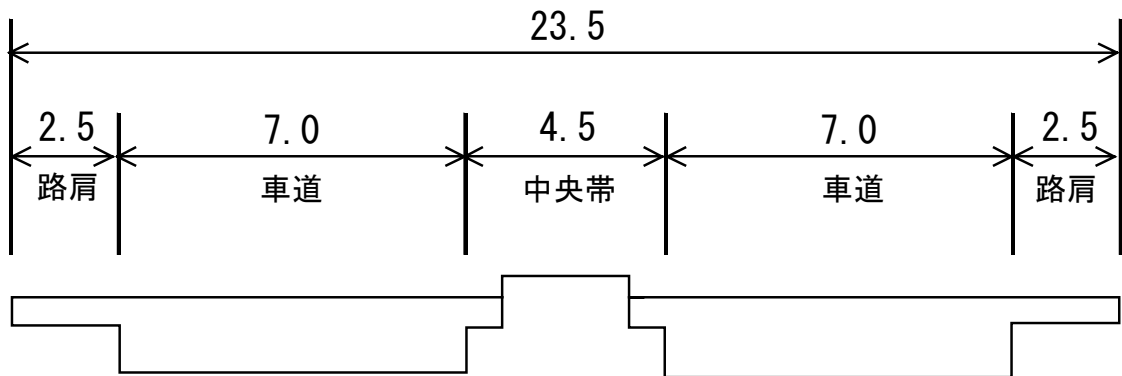
- ① 起点 ……北海道くしろ釧路市つるの鶴野
- 終点 ……北海道くしろ釧路郡くしろ釧路町字別保べつぼ
- ② 計画延長 ……16.8 km
- ③ 幅員 ……23.5 m (12.0 m)
- ④ 構造規格 ……1種2級
- ⑤ 設計速度 ……100 km/h
- ⑥ 車線 ……4車線 (2車線)
- ⑦ 事業主体 ……北海道開発局

※ () 書きは暫定

■横断図

【完成】

(単位：m)



【暫定】

(単位：m)



(3) 経緯

平成7年度

事業化

平成10年度

都市計画決定

用地補償着手

工事着手

2. 事業の必要性等

◆事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標	
1 活 力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除去もしくは交通改善が期待される
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
	物流効率化の支援	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
		■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
	都市の再生	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
		□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		□ 中心市街地で行う事業である
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
	国土・地域ネットワークの構築	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる
		■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）の位置づけあり
		□ 地域高規格道路の位置づけあり
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
個性ある地域の形成	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
2 暮 ら し	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	歩行者・自転車のための生活空間の形成	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
		□ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定路線を形成する区間が新たにバリアフリー化される
無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電柱類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
	□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できる暮らしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3 安 全	安全な生活環境の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる
		□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される
□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する		
4 環 境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO ₂ 排出量
		● 現道等における自動車からのNO ₂ 排出削減率
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのSPM排出削減率
□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある		
□ その他、環境や景観上の効果が期待される		
5 そ の 他	他のプロジェクトとの関係	■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
		■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

注：●は定量的に評価を行う指標

(1) 事業をめぐる社会経済情勢等の変化

客観的評価指標①

「高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり」

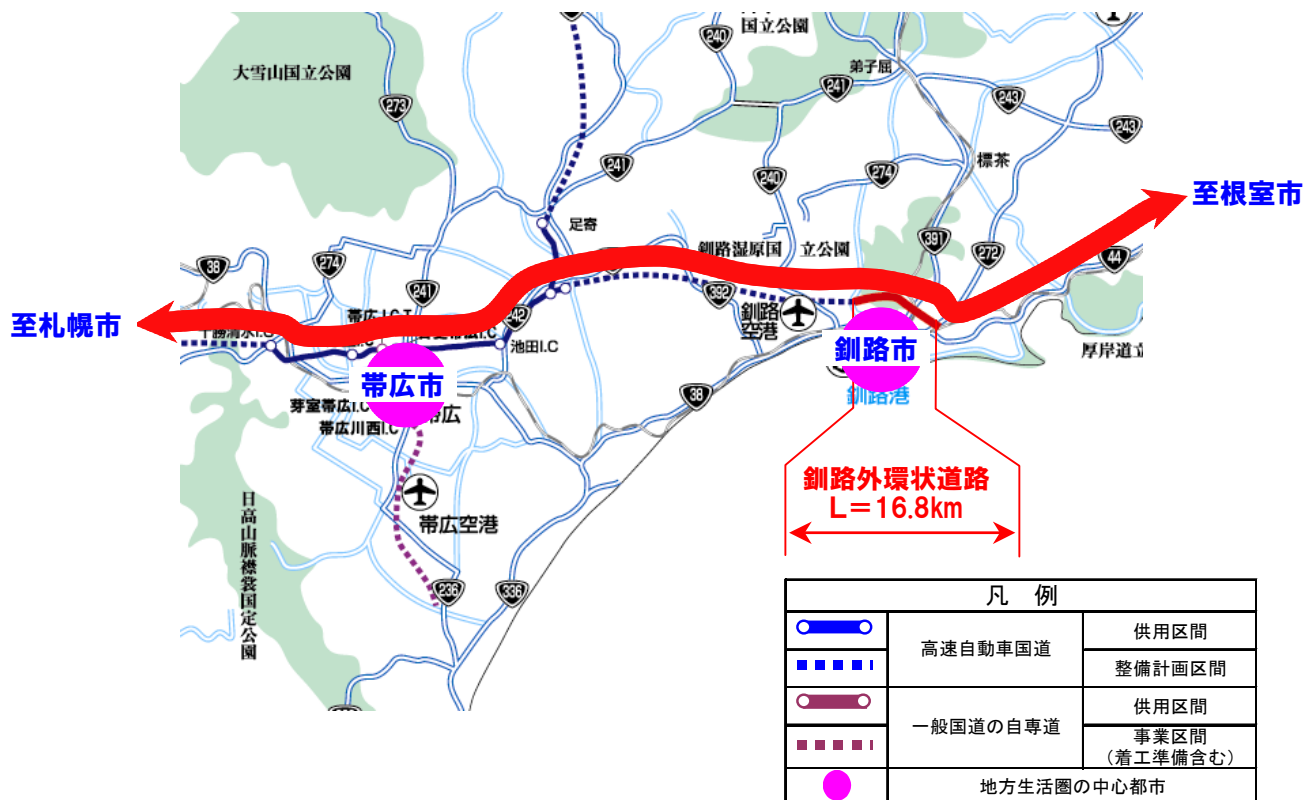
釧路外環状道路は、北海道横断自動車道（根室線）に並行する一般国道の自動車専用道路（A'路線）として平成7年度に事業化されています。

客観的評価指標②

「当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する」

釧路外環状道路は、黒松内町を起点とし、地方生活圏の中心都市である小樽市、札幌市、帯広市、釧路市、根室市を高規格幹線道路で連絡するルートを構成します。

◆釧路外環状道路の概要



客観的評価指標③

「現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率」

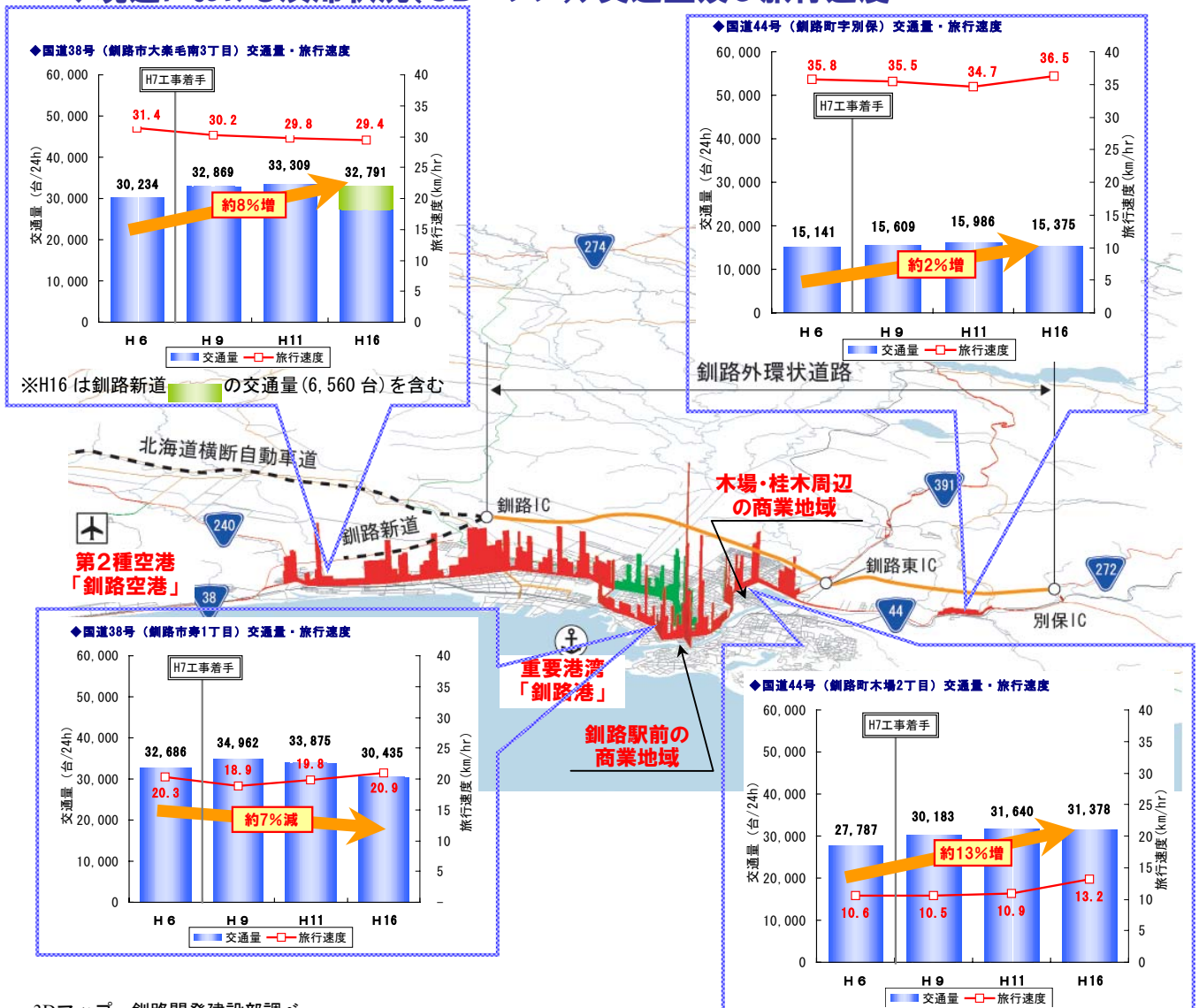
客観的評価指標④

「現道等における混雑時旅行速度が 20km/h 未満である区間の旅行速度の改善が期待される」

釧路外環状道路に並行する一般国道38号・44号は、釧路空港、釧路港、JR釧路駅及び商業地域が集積しています。

このため、日常的な通勤、業務及び生活の交通と、観光・物流などの広域的な通過交通が輻輳しており、現道はバイパス機能を有していないため、交通需要の増加に伴う旅行速度の悪化や交通混雑の発生など走行環境が悪化しています。

◆現道における渋滞状況(3Dマップ)、交通量及び旅行速度



3Dマップ：釧路開発建設部調べ

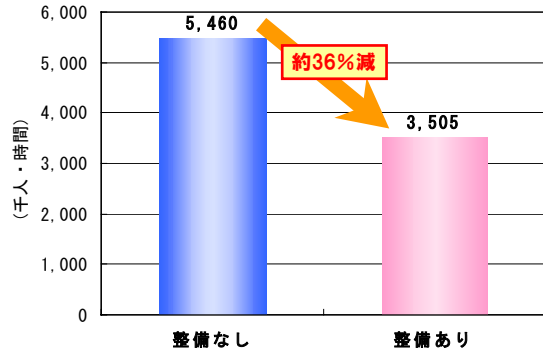
交通量・旅行速度：道路交通センサス（H6,H9,H11）、釧路開発建設部調べ（H16）

【参考】北海道における一般国道計（DID）12時間平均交通量の増加率（H6→H11）は約6%（道路交通センサス・一般交通量調査基本集計表より）

◆雪裡橋交差点における交通渋滞の状況(調査月日:H14.9.3)



◆釧路都市圏における年間渋滞損失時間



これらのことから、釧路外環状道路に並行する区間において走行環境の改善が望まれており、当該路線の整備により高速ネットワーク及び釧路都市圏の広域環状道路が形成されることで、釧路市街地の交通混雑の解消に寄与するものと期待されます。平成15年度における年間渋滞損失時間は、5,460千人・時間となっていますが、本路線の整備により削減されることが期待されます。

客観的評価指標⑤

「現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できる
バス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる」

当該路線との並行区間におけるバス路線は、路線バス 37 路線、都市間バス 2 路線、定期観光バス 1 路線の合計 40 路線が存在しています。

主要バス会社からは、当該路線を利用した都市間バス路線の高速化に高い期待が寄せられています。

また、釧路市街地の交通混雑の解消により、安全性・定時性向上などへの期待が寄せられています。

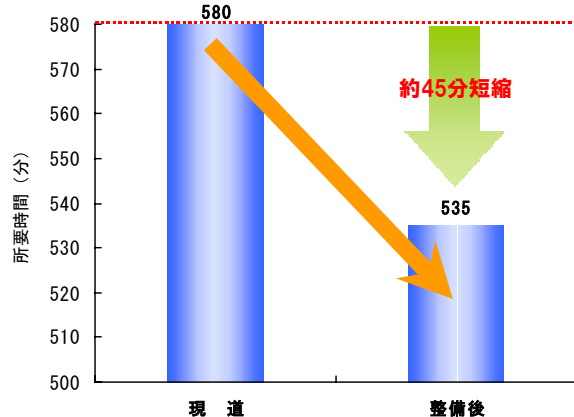
◆並行区間を利用する都市間バス路線の乗降客数(平成 15 年度)



◆主要バス会社へのヒアリングより

- ◎定期観光バスも釧路 I C ←→ 別保 I C の利用が期待できる。【くしろバス】
 - ◎路線バスは、釧路市内を通過するのみの自動車やトラックが当該路線を利用すれば、市内の交通量が減少し、定時性の向上が期待される。【くしろバス】
 - ◎時間短縮が図られることにより、札幌 ←→ 根室間の都市間バスの増便に期待がもてる。観光ルート確保にも意味がある。【根室交通】
- 資料：釧路開発建設部調べ

◆札幌～根室間の所要時間比較



※所要時間は、道路交通センサス (H11) に基づき算出
注：整備後＝当該路線 (S=70km/h) 及び釧路新道 (S=60km/h) の整備後

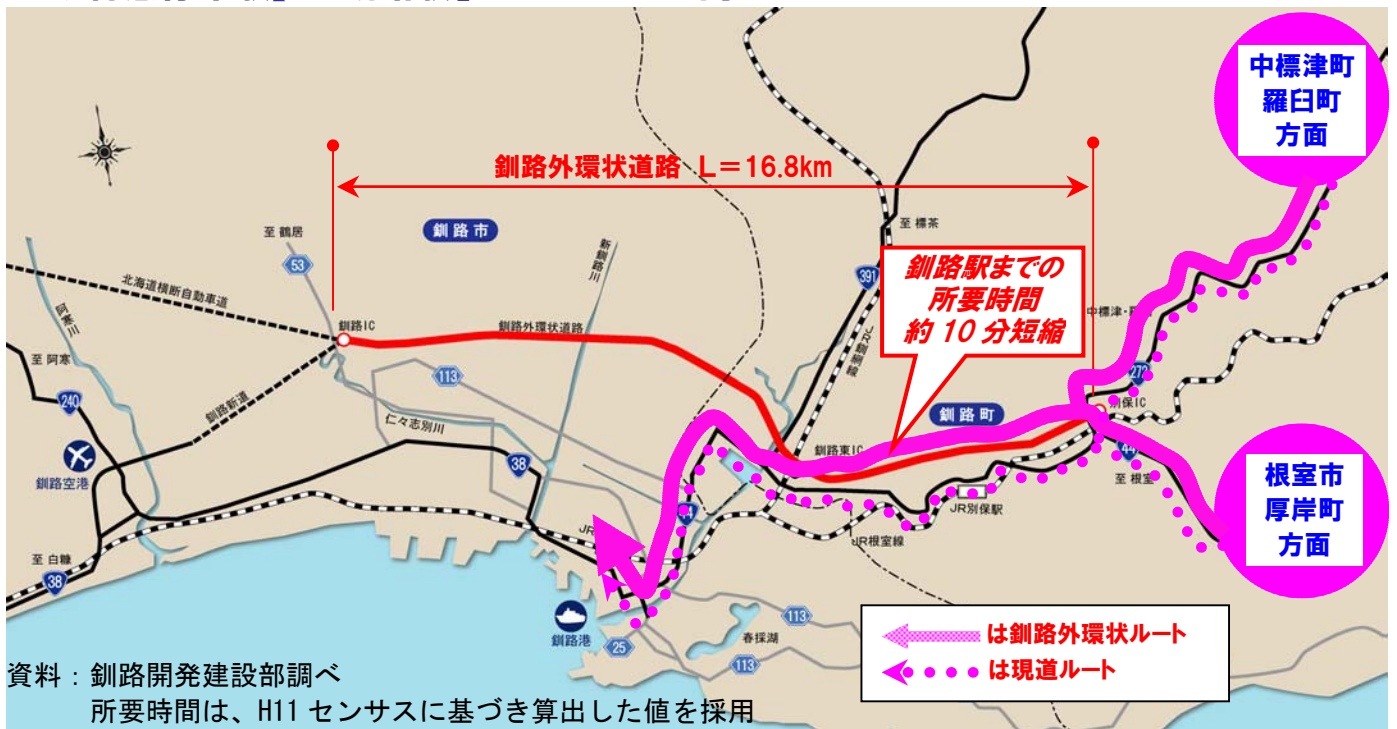
客観的評価指標⑥

「新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市は、釧路・根室支庁管内において、唯一、特急停車駅を有しています。

釧路外環状道路の整備によって、根室市、厚岸町方面及び中標津、羅臼方面からのアクセス向上が見込まれることに加えて、釧路市街地における渋滞解消により、近隣市町村からのアクセス向上も期待されます。

◆特急停車駅【JR釧路駅】までのアクセス向上



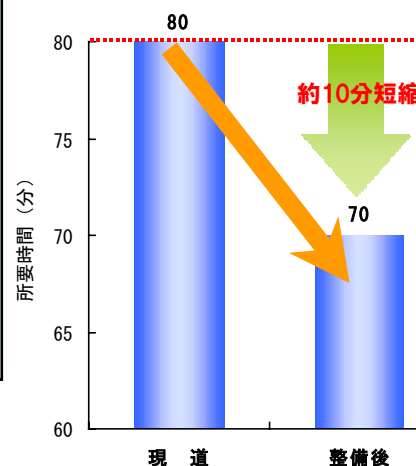
◆近隣市町村へのヒアリングより

- ◎釧路外環状道路の整備は、国道38号の渋滞緩和の促進につながることが期待される。【白糠町】
- ◎釧路駅周辺の渋滞が解消され、スムーズな走行が可能になることを期待する。【浜中町】

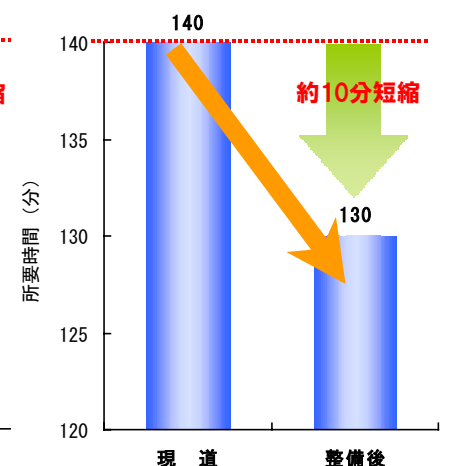
資料：釧路開発建設部調べ

※所要時間は、道路交通センサス（H11）に基づき算出
注：整備後＝当該路線（S=70km/h）の整備後

◆厚岸町～釧路駅の所要時間比較



◆中標津町～釧路駅の所要時間比較



客観的評価指標⑦

「第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくはは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる」

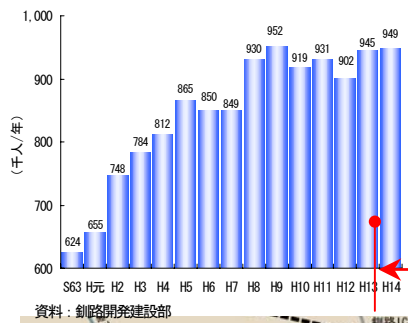
釧路空港（第二種空港）は、道東観光等の玄関口として年間約95万人が利用しています。

平成12年度からは大型ジェット機の就航が可能となり、人流や物流における拠点性が高まっています。

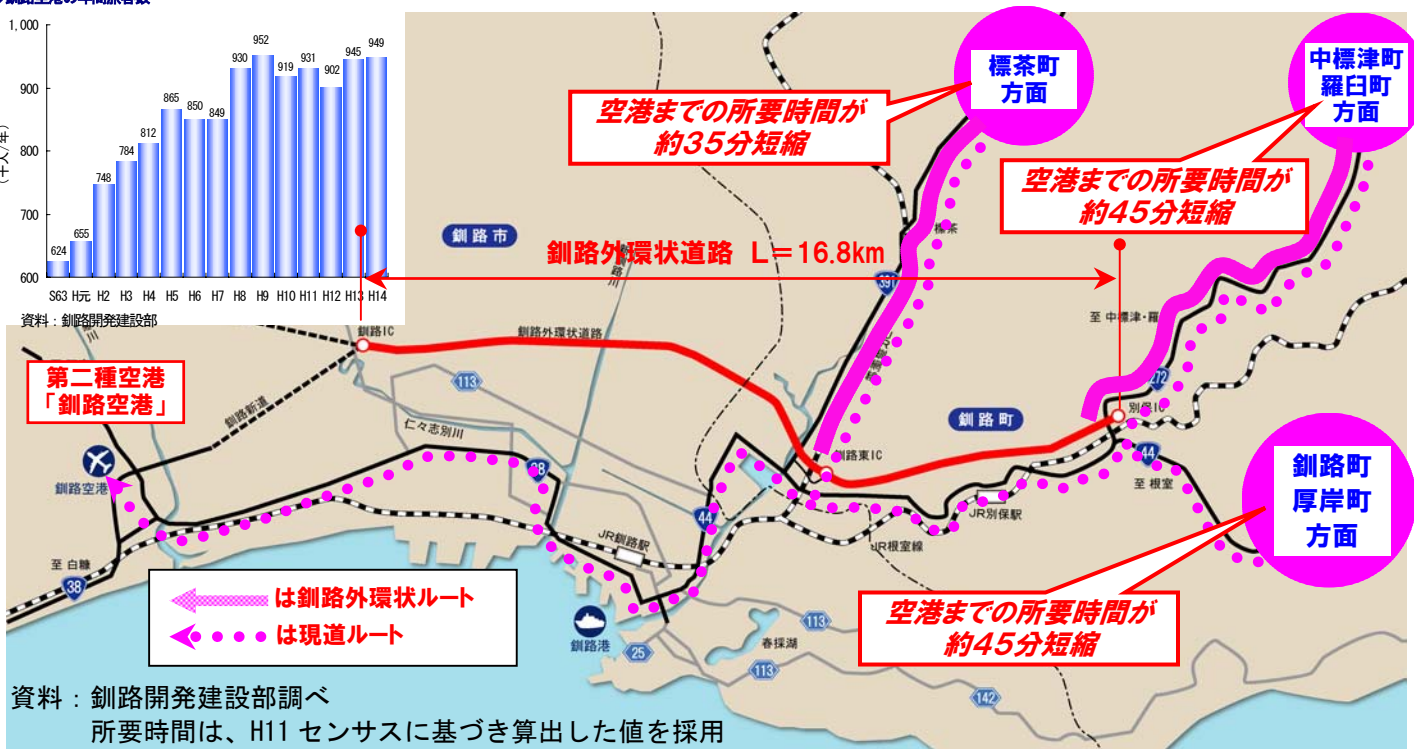
当該路線の整備により、一般国道44号、272号及び391号沿線市町村から釧路空港へのアクセス向上が見込まれます。

◆第二種空港【釧路空港】へのアクセス向上

◆釧路空港の年間旅客数

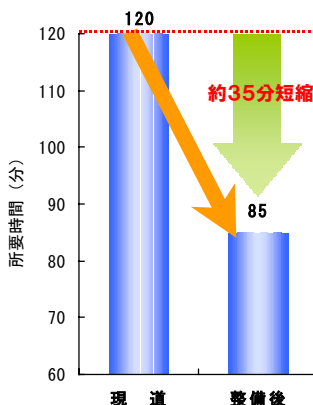


資料：釧路開発建設部

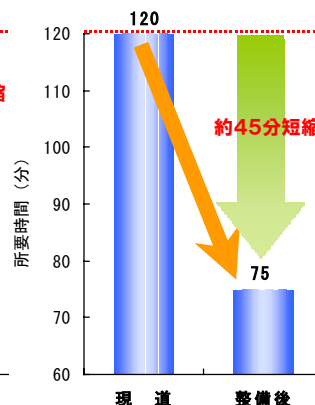


資料：釧路開発建設部調べ
所要時間は、H11 センサスに基づき算出した値を採用

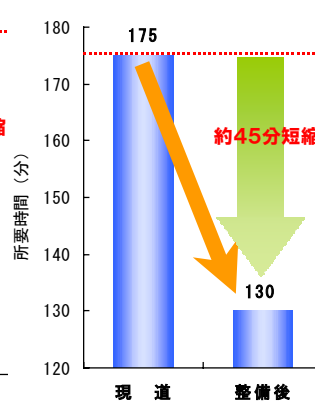
◆標茶町～釧路空港の所要時間比較



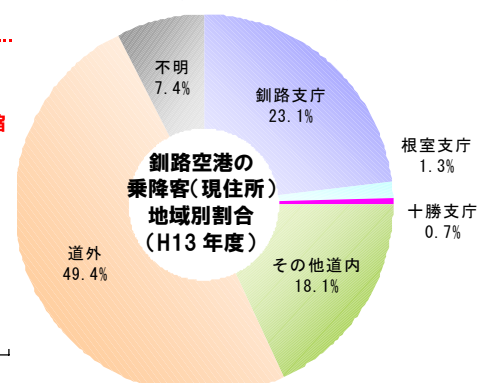
◆厚岸町～釧路空港の所要時間比較



◆中標津町～釧路空港の所要時間比較



▶釧路空港乗降客の現住所(平成13年度)



※所要時間は、道路交通センサス (H11) に基づき算出
注：整備後＝当該路線 (S=70km/h) 及び釧路新道 (S=60km/h) の整備後

資料：航空旅客動態調査報告書 (H13年度)
国土交通省航空局

客観的評価指標⑧

「重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市は、重要港湾である釧路港を有しており、石炭、木材、紙・パルプ、農水産品や石油製品などが当該路線の周辺市町村へ約95万t／月輸送されています。（その内の約8割は西港区が占めています。）

釧路外環状道路の整備によって、釧路港・西港区へのアクセス向上が見込まれます。

◆重要港湾【釧路港の西港区】へのアクセス向上

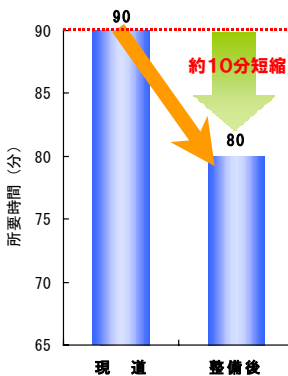
◆ホクレン運輸へのヒアリングより

◎ホクレン丸（本州向けの生乳運搬船）は、午後6時に出航のため、午後5時30分までに釧路港に輸送する必要があります。
◎夕方混雑時の輸送となるため、渋滞区間の解消はドライバーの精神的負担を軽減することになる。
資料：釧路開発建設部調べ

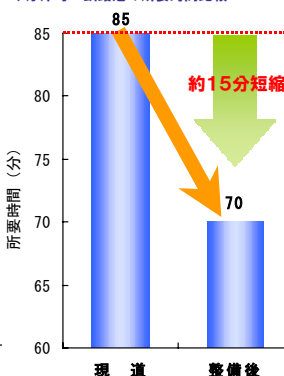


所要時間は、H11 センサスに基づき算出した値を採用

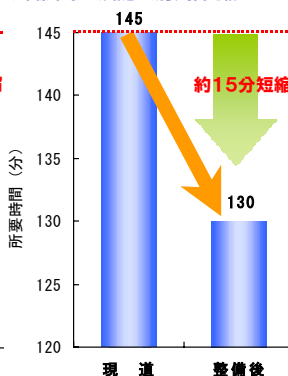
◆標茶町～釧路港の所要時間比較



◆厚岸町～釧路港の所要時間比較

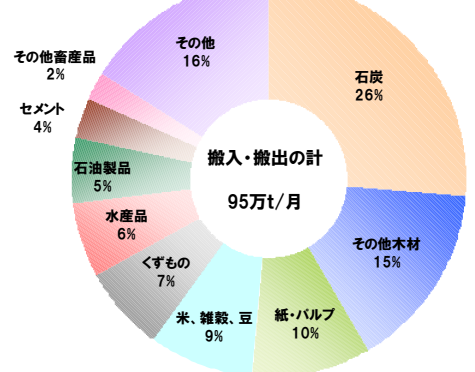


◆中標津町～釧路港の所要時間比較



※所要時間は、道路交通センサス（H11）に基づき算出
注：整備後＝当該路線（S=70km/h）の整備後

◆釧路港における貨物流動量（釧路市外1市7町）
（主要品目別）平成11年10月の1ヶ月間



資料：港湾統計（陸上出入貨物調査）H11年
注：周辺市町村は、釧路市、根室市、釧路町、厚岸町、浜中町、別海町、中標津町、標茶町、羅臼町の2市7町とした。

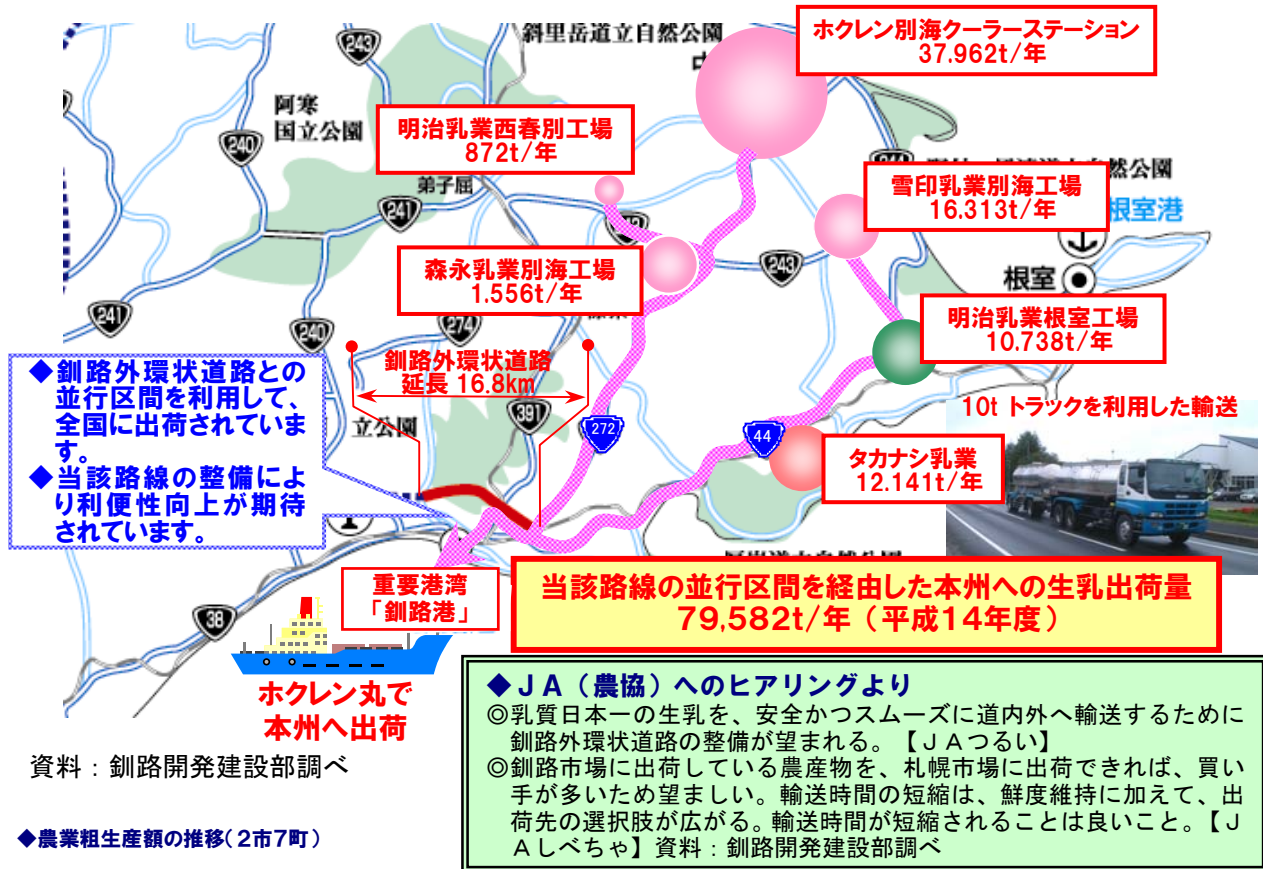
客観的評価指標⑨

「農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる」

当該路線が位置する釧路・根室圏は、酪農業を主体とした自治体が多く、全国の生乳生産量の16%を生産しています。

これらの生乳は、本州方面や札幌方面に毎日出荷されており、釧路外環状道路の整備により利便性の向上が期待できます。

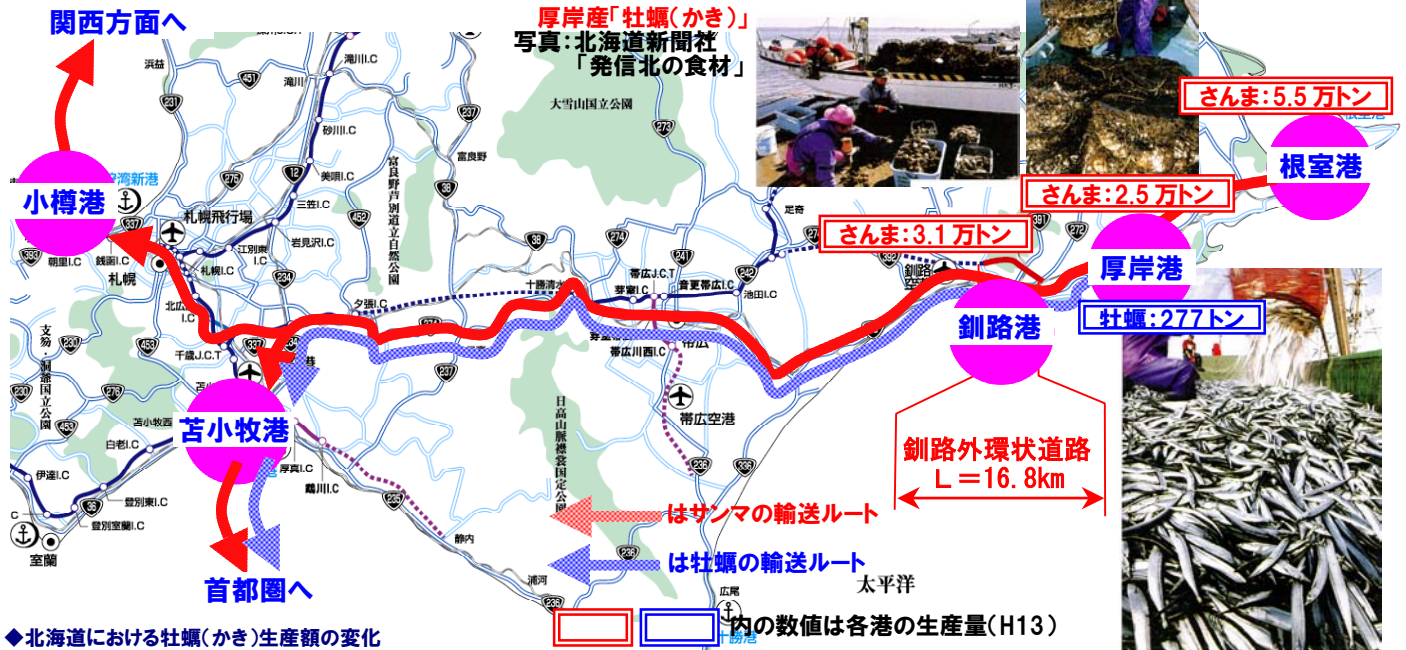
◆乳業工場別の生乳出荷量と輸送ルート(平成14年度)



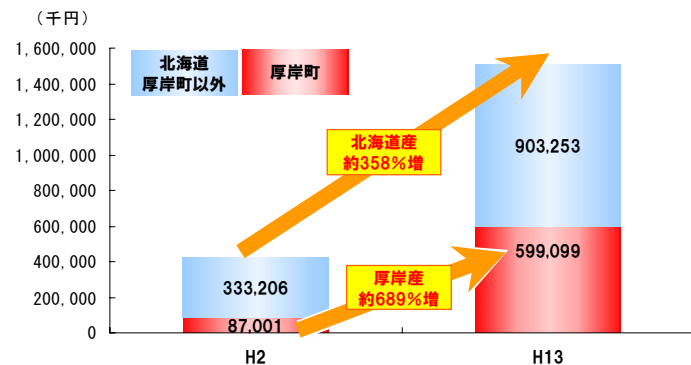
また、釧路・根室圏では、北海道の約3割を占める水産品が生産されています。

サンマや牡蠣（かき）などの全国シェアの高い品目が多く、全国に向けて出荷されており、釧路外環状道路の整備は、水産品運送会社からも高い期待が寄せられています。

◆釧路・根室産「さんま」、厚岸産「牡蠣(かき)」の流通経路

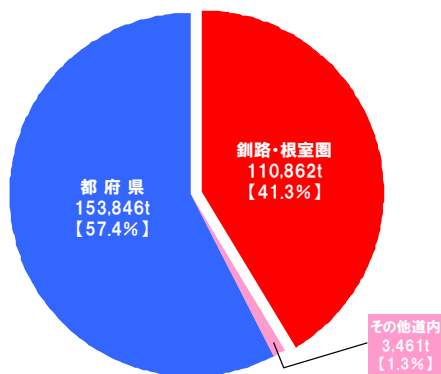


◆北海道における牡蠣(かき)生産額の変化



資料：北海道水産統計 (H2)、北海道水産現勢 (H13)

◆さんま生産量の全国シェア(平成13年度)



資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

◆厚岸漁業協同組合へのヒアリングより

◎釧路外環状道路を含む高規格道路の整備により、水産物の鮮度といった面から道外産地との差を縮めることが可能となる。【厚岸漁業協同組合】

資料：釧路開発建設部調べ

◆水産品運送会社へのヒアリングより

◎北海道横断自動車道が整備された場合、水産物の輸送に必ず利用する。また、所要時間が短縮されることで、ドライバーの疲労度が大きく軽減される。

【カネ共三友冷蔵 根室市】

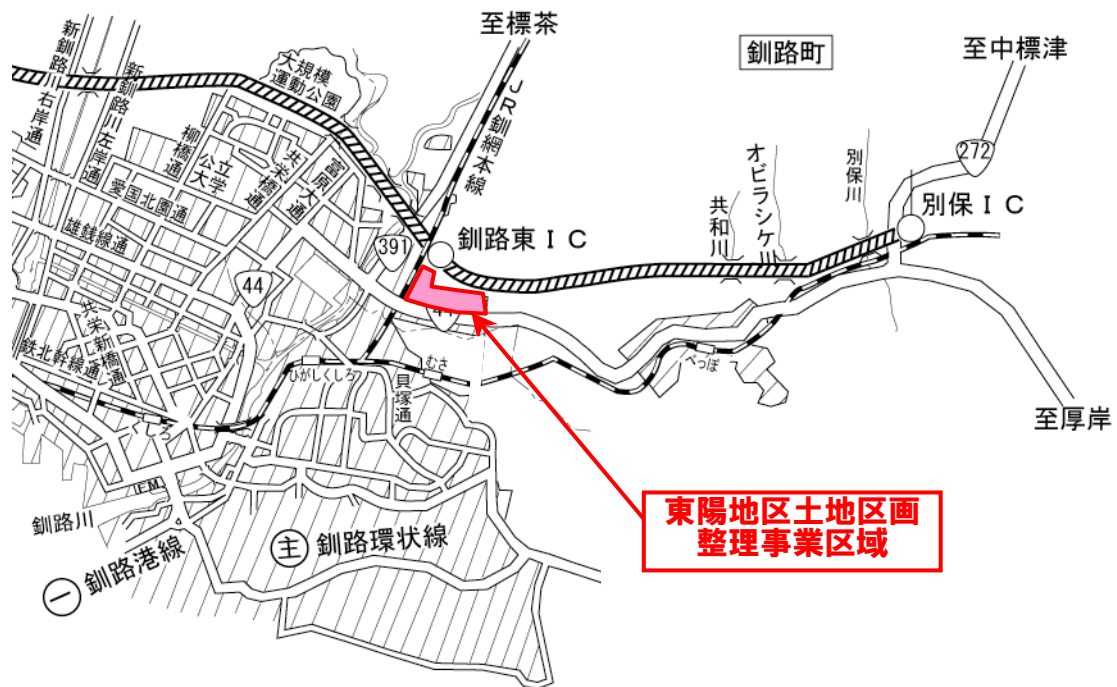
資料：釧路開発建設部調べ

客観的評価指標⑩

「市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり」

釧路外環状道路の沿線では、釧路町において「東陽土地区画整理事業」の区画整理事業が行われています。

東陽土地区画整理事業は、釧路外環状道路の整備と連携しておこなわれており、特に、釧路東 I C に隣接した区域であるため、利便性の向上が期待されています。



◆釧路町へのヒアリングより

◎東陽土地区画整理事業は、釧路東 I C に隣接した区域であり、入居者の利便性向上に加えて、工業団地の発展に寄与していくことが期待される。【釧路町】

資料：釧路開発建設部調べ

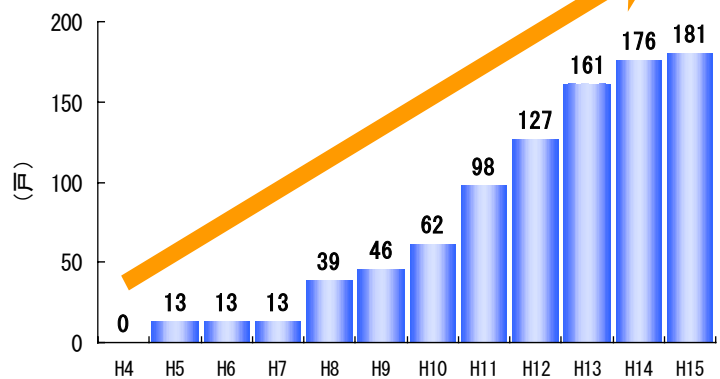
東陽地区土地区画整理事業 釧路町

定住人口の受け皿として良好な住宅地の提供と快適な居住環境の形成を図るため、土地区画整理事業により潤いと魅力ある居住空間を整備します。



写真：釧路町資料

◆東陽団地(住居系)延べ入居戸数の変化



資料：釧路町

客観的評価指標⑪

「日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市は釧路圏の中心都市であり、市内には大型のショッピングセンターや飲食店等の商業施設や各種教育施設が立地しています。

特に、商業施設は釧路市に集積しているため、釧路市への買い物等に対する依存度は高く、周辺市町村からの利用率が高くなっています。

当該路線の整備に伴う釧路市街地における交通混雑の解消によって、釧路市へのアクセス向上が期待されています。

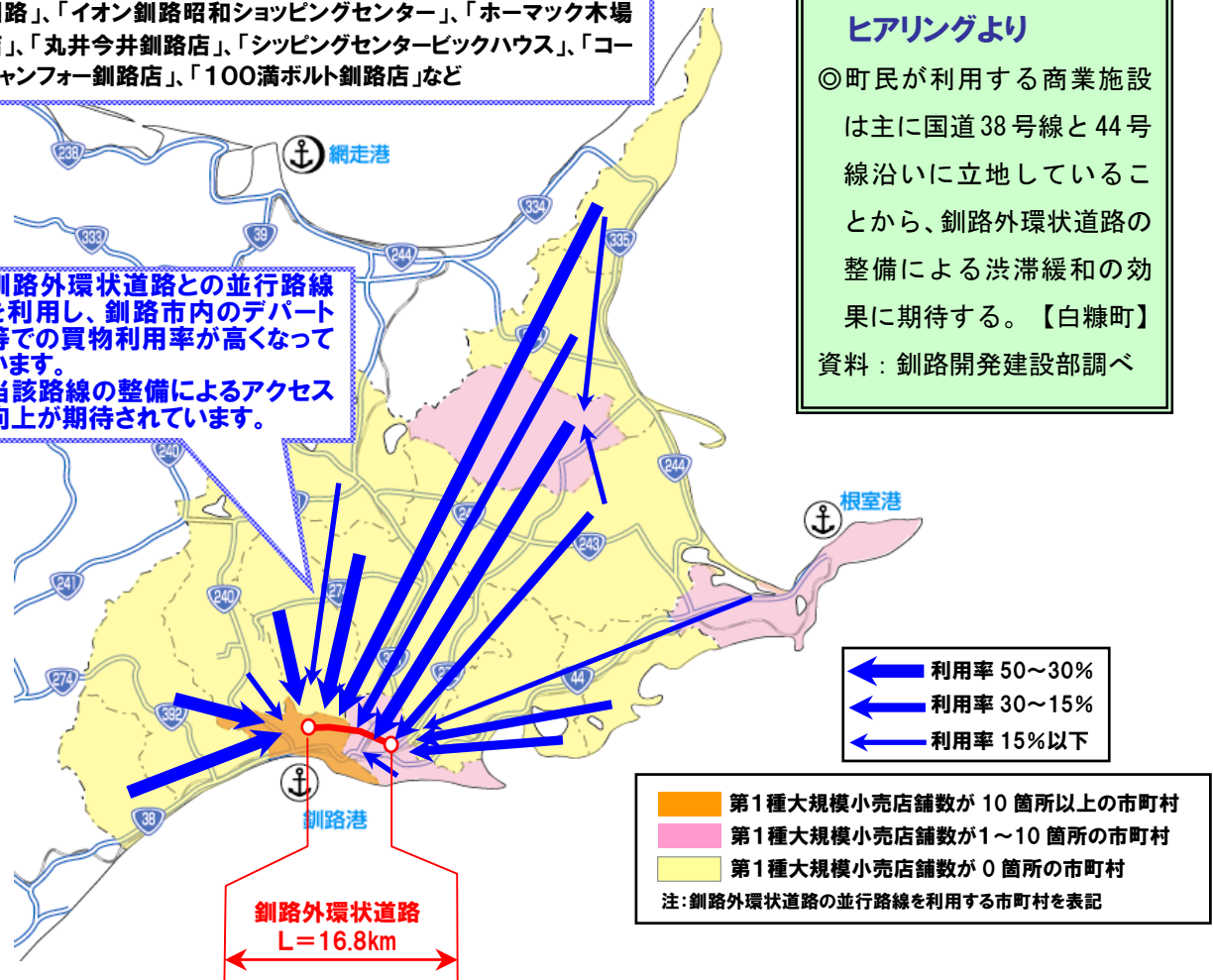
◆市町村別第1種大規模小売店舗の利用率

※釧路市に位置する主要な第1種大規模小売店舗名:「ボスフル釧路」、「イオン釧路昭和ショッピングセンター」、「ホームック木場店」、「丸井今井釧路店」、「ショッピングセンタービックハウス」、「コーチャンフォー釧路店」、「100満ボルト釧路店」など

◆釧路外環状道路との並行路線を利用し、釧路市内のデパート等での買物利用率が高くなっています。
◆当該路線の整備によるアクセス向上が期待されています。

◆周辺市町村へのヒアリングより

◎町民が利用する商業施設は主に国道38号線と44号線沿いに立地していることから、釧路外環状道路の整備による渋滞緩和の効果に期待する。【白糠町】
資料：釧路開発建設部調べ



資料：釧路開発建設部調べ
平成10年釧路トライアングル住民アンケート結果

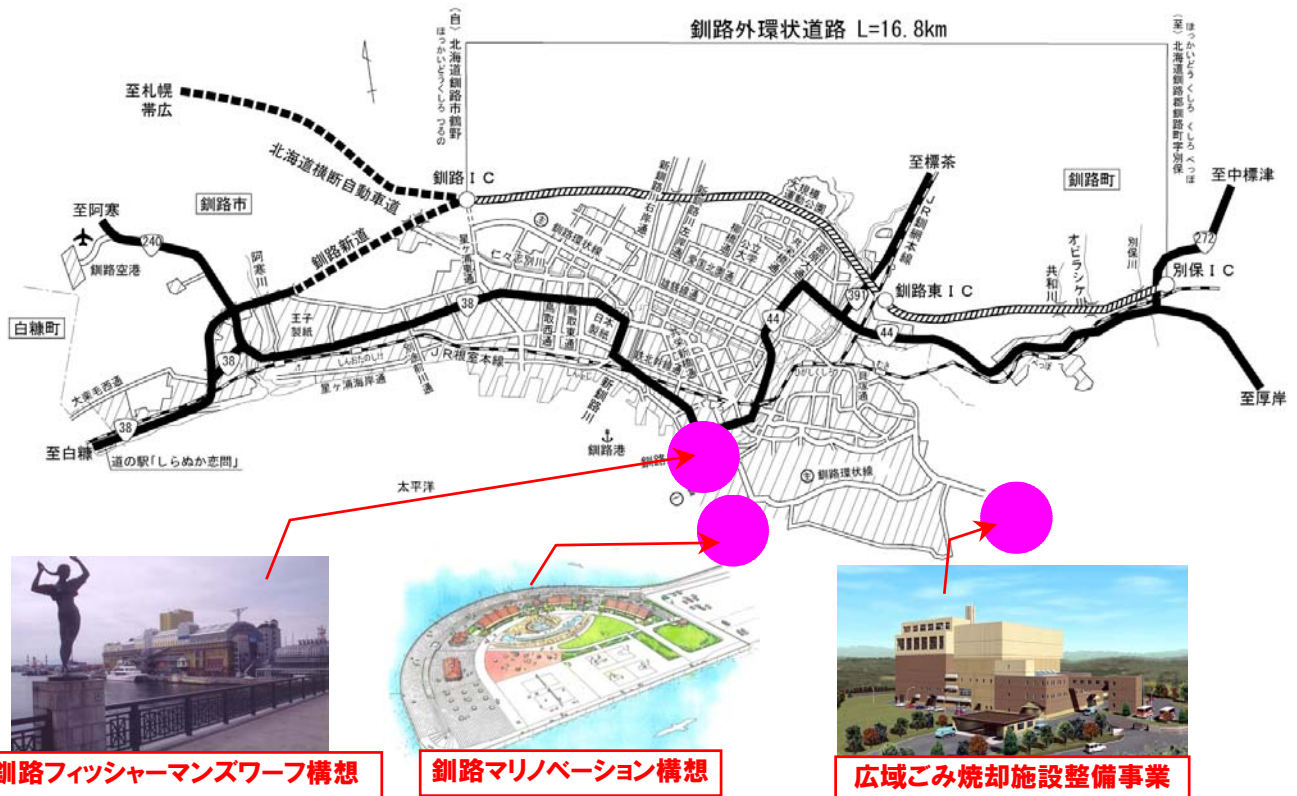
客観的評価指標⑫

「拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する」

釧路市では、『海と湿原に生まれ、ひと・モノが行き交う東北海道の中核都市』を目指すべく、観光面では「釧路フィッシャーマンズワーフ構想」、産業面では「釧路マリノバージョン構想」、環境・衛生面では「広域ごみ焼却施設整備事業」など様々な事業を展開しています。

釧路外環状道路の整備により、これらプロジェクトの支援につながるものと期待されます。

※『海と湿原に生まれ、ひと・モノが行き交う東北海道の中核都市』は、釧路市の都市計画（平成13年策定）による。



◆主な地域プロジェクトの一覧

プロジェクト名	プロジェクトの概要
<p>釧路フィッシャーメンズ ワーフ構想</p> <p>【計画年度】 昭和63年～</p>	<p>【目的】道東の中核拠点都市である水産基地釧路市の資源とウォーターフロントの特性を最大限活用し、都市の漁港から総合的港湾空間を創造することにより、水産、観光など地域産業の振興と雇用の拡大を図り、広域拠点都市として地域経済活性化の先導的役割を果たすことを目的とする。</p> <p>【事業主体】釧路市</p> <p>【計画面積】10.0ha 【総事業費】</p> <p>【計画内容】寒冷地型緑地(EGG)、旅客ターミナル(MO) (魚市場、レストラン、プール、遊覧船発着所、バス駐車場、水族園計画 (観光国際交流施設、緑地広場、駐車場)</p> <p>【関連計画等】直轄港湾改修事業 (重要港湾釧路港東港区)</p>
<p>釧路マリノベーション構想</p> <p>【計画年度】 昭和62年～</p>	<p>【目的】北洋漁業依存体質から転換し、沿岸、沖合域の有効利用を図り、新たな水産業を確立すると共に、定住機能の充実をも包含した総合的な地域活性化を図る。</p> <p>【事業主体】釧路市</p> <p>【計画面積】 【総事業費】20,564百万円</p> <p>【計画内容】ウニ養殖事業、サーモン養殖事業、水産加工リーディングビュー口、育苗生産施設、千代の浦マリンパーク</p> <p>【関連計画等】沿岸漁業漁村振興構造改善事業 (水産庁)、漁港環境整備事業 (水産庁)</p>
<p>広域ごみ焼却施設整備事業</p> <p>【計画年度】 平成15年～平成17年</p>	<p>【目的】広域市町村のごみ焼却施設から排出されるダイオキシン類を削減するため、構成都市市町村が保有する焼却炉を集約化し、国のガイドラインに基づいた大型の焼却施設を整備して、ダイオキシン類の発生量を削減するほか、埋立処分場の延命化と廃熱の有効利用を図ることにより、地域の資源循環型社会の形成に寄与する。</p> <p>【事業主体】釧路市、釧路町、阿寒町、鶴居村、白糠町、音別町</p> <p>【計画面積】2.5ha 【総事業費】12,064百万円</p> <p>【計画内容】生活環境影響調査 (平成14年度実施)</p> <p>【関連計画等】広域幹線道路網の整備促進 (釧路外環状道路・桂恋恋武佐通)</p>

資料：地域プロジェクト総覧 (平成15年) 北海道開発局

◆釧路市及び釧路町へのヒアリングより

- ◎釧路マリノベーション構想では、水産物の生産・流通・加工施設の整備に加え、市民や観光客等へのふれ合いの場の施設整備も計画していることから、より安全でスムーズなアクセスが求められるといえる。
- ◎釧路市を含む1市4町1村が共同で行う広域ごみ焼却施設整備事業の推進において、道路交通網の整備は重要となる。【釧路市役所】

資料：釧路開発建設部調べ

客観的評価指標⑬

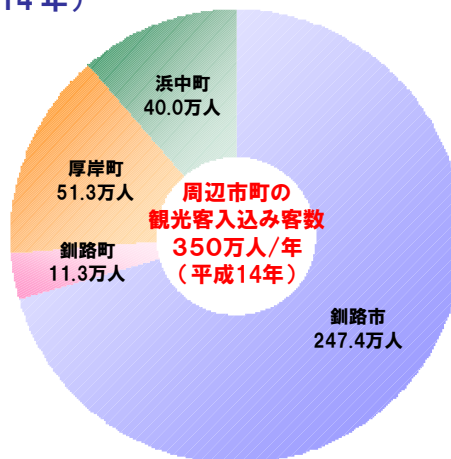
「主要な観光地へのアクセス向上が期待される」

釧路外環状道路の周辺市町には、北海道らしい自然環境や特産品を体験できる人気の高い観光地が集中しており、平成14年で約350万人／年の観光客が訪れています。

釧路外環状道路が整備されることに伴い主要な観光地へのアクセスの向上が期待されます。



◆釧路外環状道路の周辺市町における観光客入り込み客数（平成14年）



◆釧路町へのヒアリングより

◎細岡展望台には、年間約10万人もの観光客が、道内に限らず道外からも訪れている。【釧路町役場】

資料：釧路開発建設部調べ

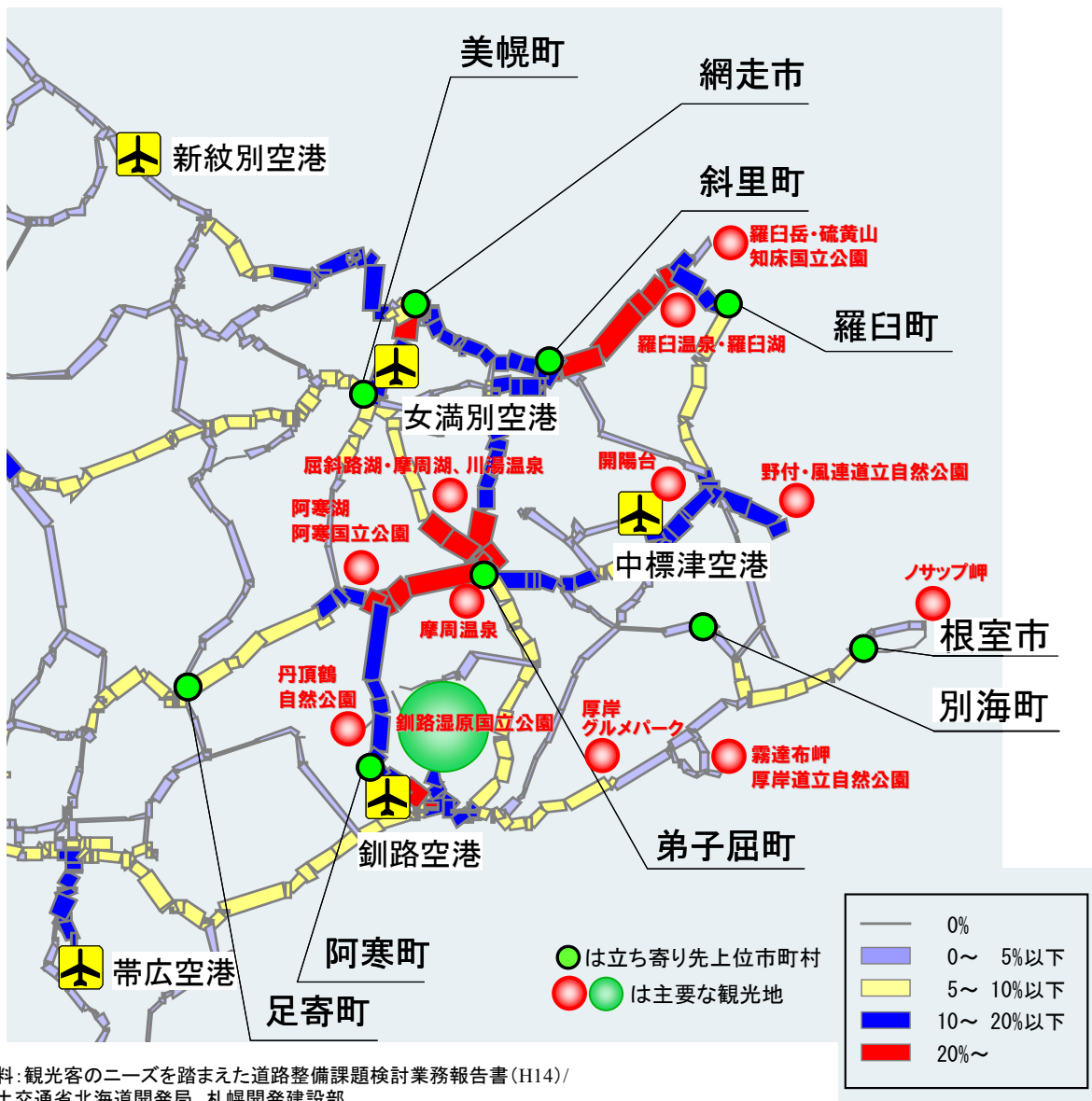
資料：北海道経済部観光振興課「北海道観光客入り込客数調査報告書」

近年、道外からの観光客が、レンタカーを利用して広域的に周遊観光を行うケースが増加しています。

釧路外環状道路は、阿寒・知床・釧路湿原国立公園及び厚岸道立自然公園など自然環境を観光資源とした、北海道を代表する観光地へのアクセス道路となり、当該路線の整備による道東方面を訪れる観光客のアクセス向上が期待されます。

◆レンタカーによる道外観光客の周遊パターン(路線別通行率:H14年)

レンタカー利用者に対して聞き取った立ち寄り観光地情報をもとに、最短経路探索を実施し、レンタカー利用者が通行した路線を特定。
 『通行率』 = 路線の通過台数/全サンプル数
 サンプル: 1034台



資料: 観光客のニーズを踏まえた道路整備課題検討業務報告書(H14)/
 国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部
 (調査実施日: 平成14年8月23日(金)、24日(土)、30日(金)、31日(土)の4日間)

客観的評価指標⑭

「三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市立釧路総合病院は、釧路・根室管内で唯一の三次医療施設となっています。このため、釧路管内の多くの市町村から釧路市立病院への緊急搬送や移送が行われています。

釧路外環状道路の整備によって、高度な医療機能を有する釧路市への搬送が安全かつ迅速に行うことが可能になります。

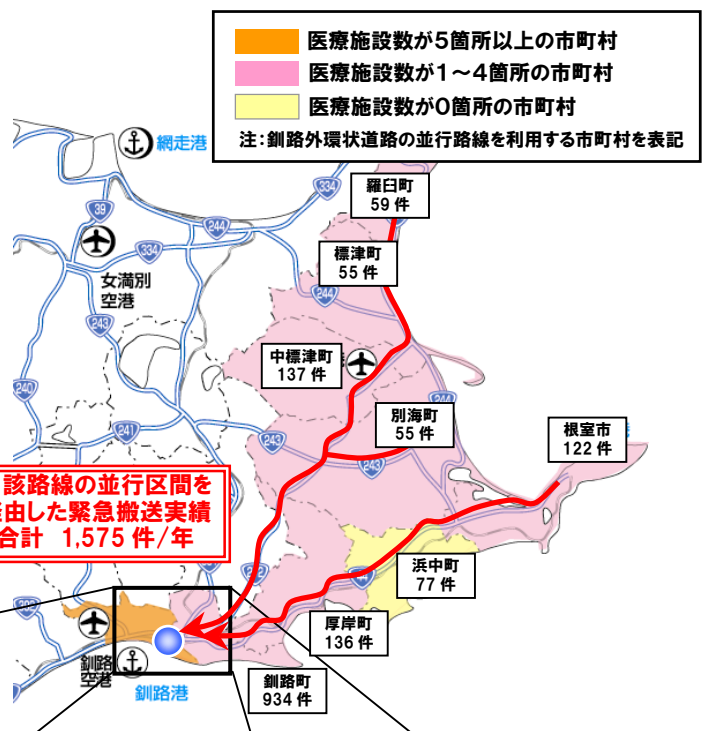
◆釧路管内から釧路市への緊急搬送実績(平成14年度)

◆釧路市消防本部へのヒアリングより

◎釧路外環状道路が完成すれば、特に、釧路空港や大楽毛方面から釧路市内への緊急搬送が迅速かつスムーズに行うことが可能になる。

◎また、釧路市内から帯広方面や根室方面への搬送時にも利用が可能になる。

資料：釧路開発建設部調べ



客観的評価指標⑮

「対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり」

北海道横断自動車道の供用区間及び釧路外環状道路の並行区間となる国道38号及び国道44号は、緊急輸送道路ネットワーク計画※において「緊急輸送道路」に位置づけられています。

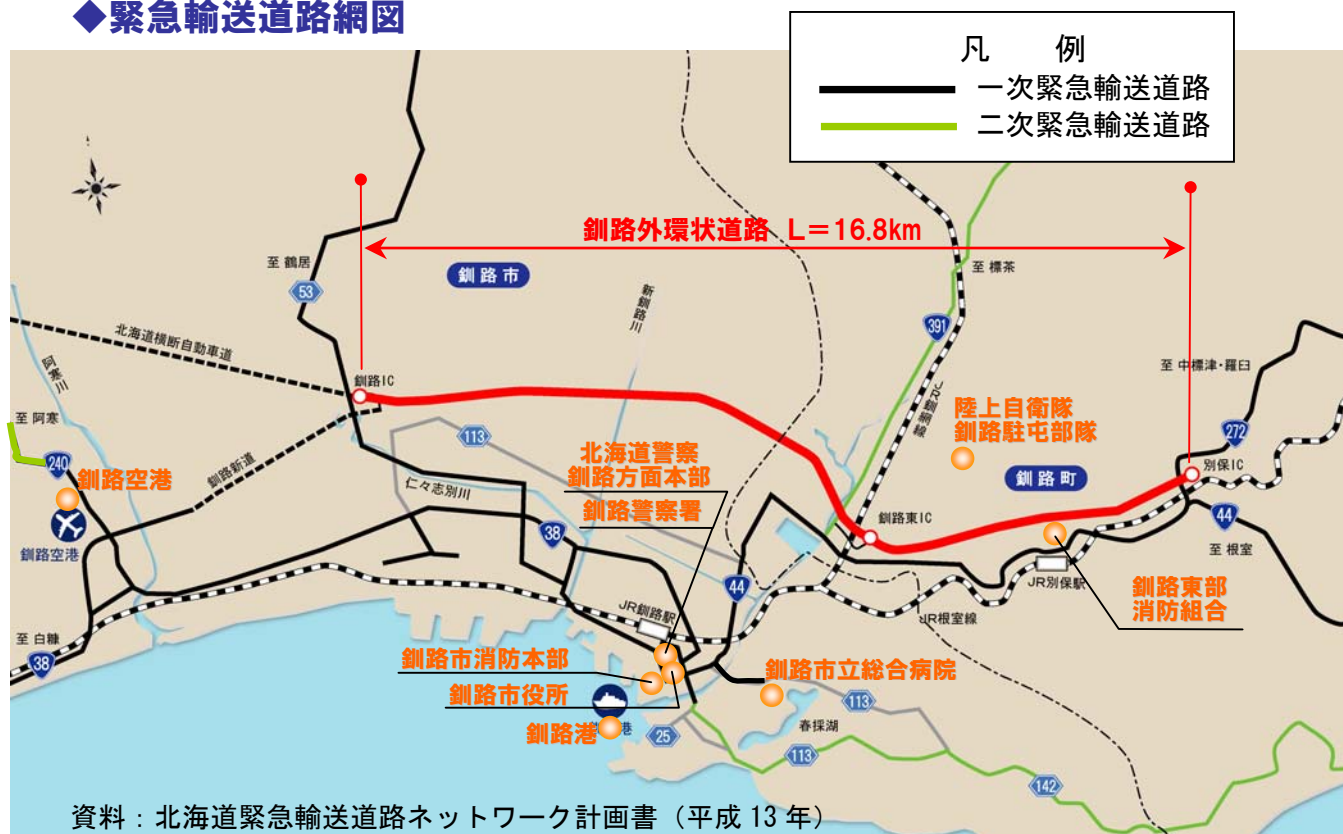
釧路外環状道路の整備により、ネットワークが多重化し、代替性が向上することから、防災対策や危機管理の充実に寄与することが期待されます。

緊急輸送道路とは、地震直後から発生する緊急輸送を円滑かつ確実に実施するために必要な道路です。

※緊急輸送道路ネットワーク計画

防災対策基本法及び地震防災対策特別措置法に基づき策定

◆緊急輸送道路網図



客観的評価指標⑬

「関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり」

釧路外環状道路は、北海道横断自動車道（本別～釧路間）と一体的に整備する必要があります。

また、釧路外環状道路は、一般国道38号釧路新道と接続して釧路都市圏の広域環状道路を形成するため、一体的に整備する必要があります。

◆高規格幹線道路の計画(当該路線を含む関係分のみ)



資料：北海道開発局「道路事業概要（2004）」

客観的評価指標⑰

「その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果」

＜農業・自然体験型観光等への取り組みを支援＞

釧路外環状道路の位置する釧路市、釧路町及び隣接する厚岸町、浜中町においては、一次産業を基幹産業とする地域特性を背景に、都市と農村の交流を深める「グリーン・ツーリズム」が展開されており、農業・体験型観光施設等が多数立地しています。

当該道路の整備により、農業や自然を軸としたこれらの取り組みを交通面から支援し、地域の活性化に寄与します。

※グリーン・ツーリズム

緑豊かな農村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しみながら、ゆとりある休暇を過ごす活動や、農畜産物の加工販売等の地域おこし活動のこと。



(2) 事業の投資効果

費用便益分析の結果－事業全体－

①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	604億円	109億円	713億円
基準年における現在価値(C)	594億円	41億円	635億円

②便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	10億円	4億円	79億円
基準年における現在価値(B)	989億円	154億円	57億円	1,200億円

③結果

費用便益比 (B/C)	1.9
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	9,500~16,700	±10%	1.7 ~ 2.1
事業費	604億円	±10%	1.7 ~ 2.1
事業期間	14年	±3年	1.7 ~ 2.1

費用便益分析の結果－残事業－

①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	282億円	109億円	391億円
基準年における現在価値(C)	242億円	41億円	283億円

②便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	10億円	4億円	79億円
基準年における現在価値(B)	989億円	154億円	57億円	1,200億円

③結果

費用便益比 (B/C)	4.2
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

(3) 事業の進捗状況

一般国道38号、一般国道44号釧路外環状道路は、平成16年度末現在で、用地進捗率66%、事業進捗率55%となっています。



設計	100%
測量・地質調査	100%
用地進捗率	66%
事業進捗率	55%

※用地進捗率は用地補償費投入ベース
 ※事業進捗率は事業費投入ベース

平成16年度末現在
 凡例：数字は進捗率

3. 事業進捗の見込み

本事業における現在までの事業進捗率は、55%となっており、引き続き計画的に用地取得及び工事の進捗を図り、平成20年代前半の事業完了を目指します。



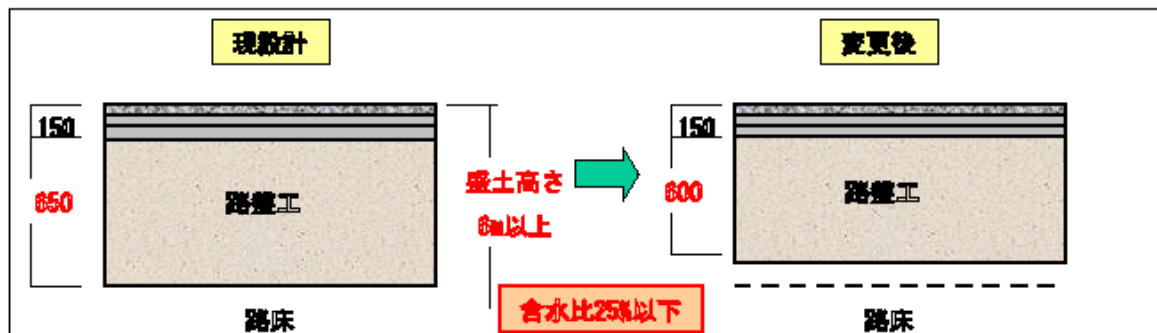
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

本事業においては、以下のコスト縮減対策に取り組んでいます。

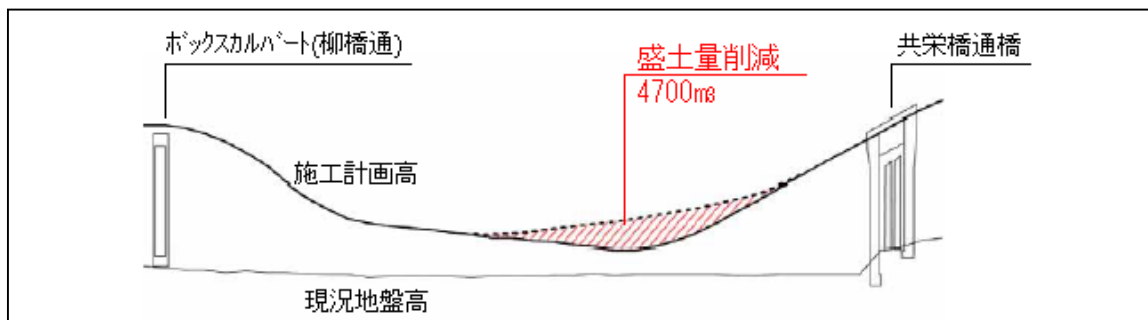
施策名	内容
建設副産物対策	<ul style="list-style-type: none"> 再生骨材の活用 再生合材の活用
新技術の活用	<ul style="list-style-type: none"> 耐候性鋼材の使用によるライフサイクルコストの縮減
設計手法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 高盛土部の路盤厚の低減 縦断線形の見直しによる土工量の低減 2車線施工に伴う切土量の低減
社会的コストの低減	<ul style="list-style-type: none"> 工事中の安全対策
効率性向上による長期的コストの低減	<ul style="list-style-type: none"> 工事情報の電子化

また、これまでの取り組みを継続実施することに加え、公共事業の全てのプロセスをコストの観点から見直す「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」に取り組むこととしています。

■高盛土部の路盤厚の低減



■縦断線形の見直しによる土工量の低減



5. 関係する地方公共団体等の意見

地元自治体などで構成する北海道釧路地方総合開発促進期成会より、事業促進を要望されています。

期成会名称	会 長	主な構成メンバー	備考
北海道釧路地方 総合開発促進期成会	釧路市長 伊東 良孝	鶴居村、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、阿寒町、白糠町、音別町の首長	<p>【要望内容】</p> <p>物流拠点間のアクセス強化や大消費地まで遠いというハンディ解消を図るため、高規格幹線道路網を中心とした物流ネットワークの整備が不可欠であるとして、釧路外環状道路の整備要望あり。</p>
北海道横断自動車道 釧路・根室間 建設促進期成会	根室市長 藤原 弘	釧路市、厚岸町、中標津町、釧路町、羅臼町、浜中町、標茶町、弟子屈町、阿寒町、白糠町、音別町、鶴居村、別海町、標津町の首長	<p>【要望内容】</p> <p>地域間の均衡ある発展と、産業経済の発展を図るため、高規格幹線道路網を中心とした物流ネットワークの整備が不可欠であるとして、釧路外環状道路の整備要望あり。</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道38・44号	釧路外環状道路	L = 16.8 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,500~16,700	2	北海道開発局

① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	604億円	109億円	712億円
うち残事業分	282億円	109億円	391億円
基準年における 現在価値 (C)	594億円	41億円	635億円
うち残事業分	242億円	41億円	283億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成16年度			
供 用 年	平成24年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	10億円	4億円	79億円
基準年における 現在価値 (B)	989億円	154億円	57億円	1,200億円
うち残事業分	989億円	154億円	57億円	1,200億円

③ 結 果

費用便益比 (事業全体)	1.9
費用便益比 (残事業)	4.2

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	9,500~16,700	±10%	1.7~2.1
事業費	604億円	±10%	1.7~2.1
事業期間	14年	±3年	1.7~2.1

交通状況の変化

事業名：釧路外環状道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 16.8km	交通量	[台/日]	0	12,500	
	走行時間	[分]	0	16	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	60.50	
②主な周辺道路	現道(一般国道 38・44号): 20.3km	交通量	[台/日]	20,900	14,800
		走行時間	[分]	30	25
		走行時間費用	[億円/年]	184.78	115.02
	主) 釧路 環状線: 13.3km	交通量	[台/日]	21,200	19,000
		走行時間	[分]	22	21
		走行時間費用	[億円/年]	139.86	119.67
	主) 釧路 鶴居弟子 屈線: 8.6km	交通量	[台/日]	11,200	10,800
		走行時間	[分]	12	11
		走行時間費用	[億円/年]	41.88	39.13
	市) 釧路 環状通: 3.7km	交通量	[台/日]	5,100	3,700
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	6.72	4.88
	市) 釧路 湿原通: 16.7km	交通量	[台/日]	1,900	1,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	9.64	8.29
③その他道路合計 : 21798.2km	走行時間費用	[億円/年]	44068.90	44038.21	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計: 21877.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	44451.78	44385.70	66.08

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

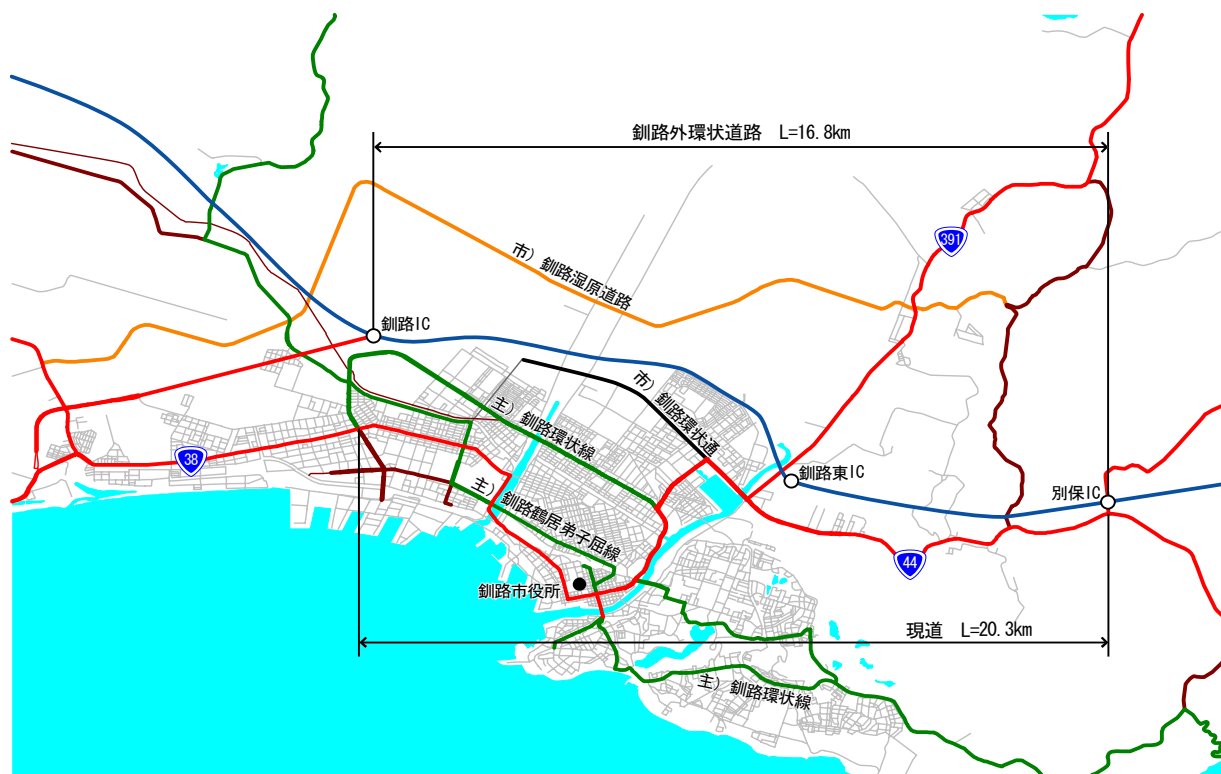
※ 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：釧路外環状道路（事業全体）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

事業名：釧路外環状道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 16.8km	交通量	[台/日]	0	12,500	
	走行時間	[分]	0	16	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	60.50	
②主な周辺道路	現道(一般国道 38・44号): 20.3km	交通量	[台/日]	20,900	14,800
		走行時間	[分]	30	25
		走行時間費用	[億円/年]	184.78	115.02
	主) 釧路環状線: 13.3km	交通量	[台/日]	21,200	19,000
		走行時間	[分]	22	21
		走行時間費用	[億円/年]	139.86	119.67
	主) 釧路鶴居弟子屈線: 8.6km	交通量	[台/日]	11,200	10,800
		走行時間	[分]	12	11
		走行時間費用	[億円/年]	41.88	39.13
	市) 釧路環状通: 3.7km	交通量	[台/日]	5,100	3,700
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	6.72	4.88
	市) 釧路湿原通: 16.7km	交通量	[台/日]	1,900	1,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	9.64	8.29
③その他道路合計: : 21798.2km	走行時間費用	[億円/年]	44068.90	44038.21	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計: 21877.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	44451.78	44385.70	66.08

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

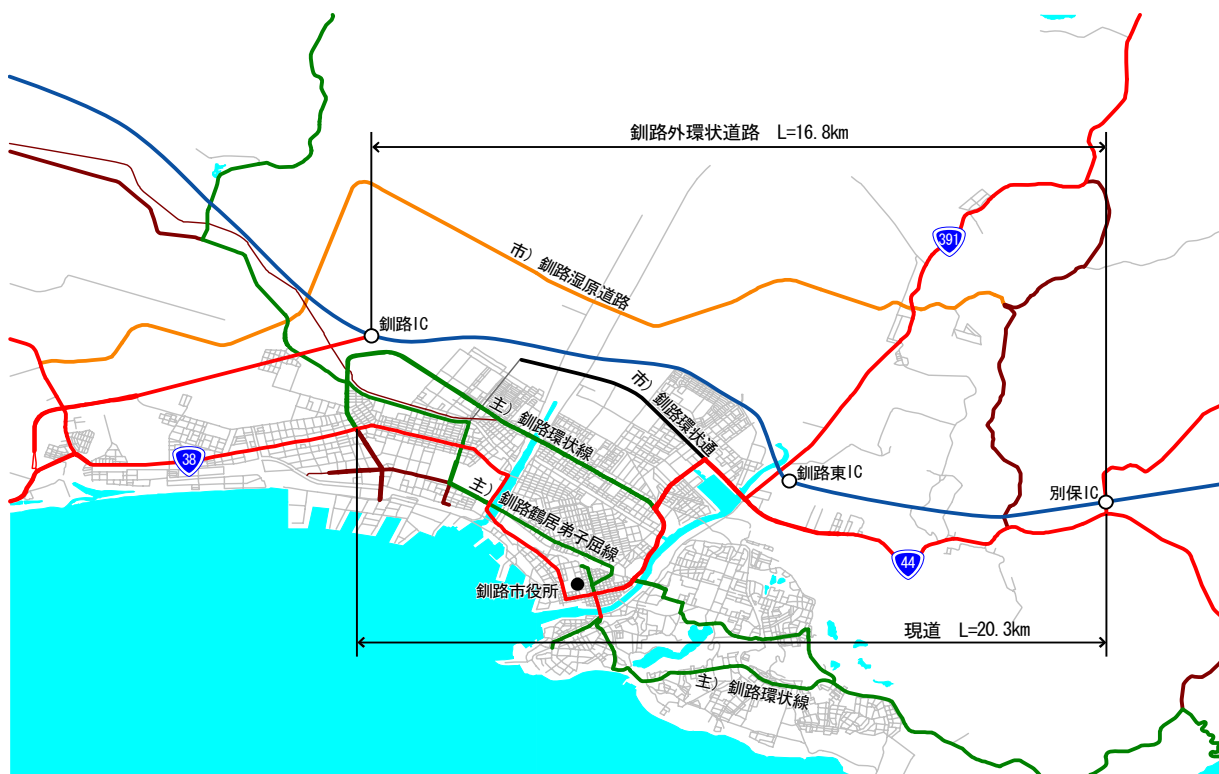
※ 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：釧路外環状道路（残事業）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：釧路外環状道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成16年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の場合	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
その他()			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載 交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道38・44号 釧路外環状道路

採用単価の根拠 実績値		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.17	16.8	2.86

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-14年目	H 10	1.2653	3.34	4.23	0.00	0.00
-13年目	H 11	1.2167	44.43	54.05	0.00	0.00
-12年目	H 12	1.1699	61.26	71.67	0.00	0.00
-11年目	H 13	1.1249	65.08	73.21	0.00	0.00
-10年目	H 14	1.0816	52.77	57.08	0.00	0.00
-9年目	H 15	1.0400	47.91	49.83	0.00	0.00
-8年目	H 16	1.0000	46.51	46.51	0.00	0.00
-7年目	H 17	0.9615	53.50	51.44	0.00	0.00
-6年目	H 18	0.9246	43.04	39.79	0.00	0.00
-5年目	H 19	0.8890	42.72	37.97	0.00	0.00
-4年目	H 20	0.8548	42.72	36.51	0.00	0.00
-3年目	H 21	0.8219	34.57	28.41	0.00	0.00
-2年目	H 22	0.7903	34.86	27.55	0.00	0.00
-1年目	H 23	0.7599	30.84	23.43	0.00	0.00
供用開始年次	H 24	0.7307	0.00	0.00	2.72	1.99
1年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	2.72	1.91
2年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	2.72	1.84
3年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	2.72	1.77
4年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	2.72	1.70
5年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	2.72	1.63
6年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	2.72	1.57
7年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	2.72	1.51
8年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	2.72	1.45
9年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	2.72	1.40
10年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	2.72	1.34
11年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	2.72	1.29
12年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	2.72	1.24
13年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	2.72	1.19
14年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	2.72	1.15
15年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	2.72	1.10
16年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	2.72	1.06
17年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	2.72	1.02
18年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	2.72	0.98
19年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	2.72	0.94
20年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	2.72	0.91
21年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	2.72	0.87
22年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	2.72	0.84
23年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	2.72	0.81
24年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	2.72	0.78
25年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	2.72	0.75
26年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	2.72	0.72
27年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	2.72	0.69
28年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	2.72	0.66
29年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	2.72	0.64
30年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	2.72	0.61
31年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	2.72	0.59
32年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	2.72	0.57
33年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	2.72	0.54
34年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	2.72	0.52
35年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	2.72	0.50
36年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	2.72	0.48
37年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	2.72	0.47
38年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	2.72	0.45
39年目	H 63	0.1583	0.00	-7.51	2.72	0.43
合計			603.53	594.18	108.80	40.91
単純事業費計			603.53		108.80	

- 注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道38・44号 釧路外環状道路

採用単価の根拠 実績値		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.17	16.8	2.86

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H 17	0.9615	53.50	51.44	0.00	0.00
-6年目	H 18	0.9246	43.04	39.79	0.00	0.00
-5年目	H 19	0.8890	42.72	37.97	0.00	0.00
-4年目	H 20	0.8548	42.72	36.51	0.00	0.00
-3年目	H 21	0.8219	34.57	28.41	0.00	0.00
-2年目	H 22	0.7903	34.86	27.55	0.00	0.00
-1年目	H 23	0.7599	30.84	23.43	0.00	0.00
供用開始年次	H 24	0.7307	0.00	0.00	2.72	1.99
1年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	2.72	1.91
2年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	2.72	1.84
3年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	2.72	1.77
4年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	2.72	1.70
5年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	2.72	1.63
6年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	2.72	1.57
7年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	2.72	1.51
8年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	2.72	1.45
9年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	2.72	1.40
10年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	2.72	1.34
11年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	2.72	1.29
12年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	2.72	1.24
13年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	2.72	1.19
14年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	2.72	1.15
15年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	2.72	1.10
16年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	2.72	1.06
17年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	2.72	1.02
18年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	2.72	0.98
19年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	2.72	0.94
20年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	2.72	0.91
21年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	2.72	0.87
22年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	2.72	0.84
23年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	2.72	0.81
24年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	2.72	0.78
25年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	2.72	0.75
26年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	2.72	0.72
27年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	2.72	0.69
28年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	2.72	0.66
29年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	2.72	0.64
30年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	2.72	0.61
31年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	2.72	0.59
32年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	2.72	0.57
33年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	2.72	0.54
34年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	2.72	0.52
35年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	2.72	0.50
36年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	2.72	0.48
37年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	2.72	0.47
38年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	2.72	0.45
39年目	H 63	0.1583	0.00	-3.35	2.72	0.43
合計			282.22	241.75	108.80	40.91
単純事業費計			282.22		108.80	

- 注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道38・44号 釧路外環状道路

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7307	45.02	0.00	5.57	14.71	65.29	47.71	4.30	0.00	1.72	4.44	10.45	7.64	3.71	2.71	79.46	58.06
1年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.7026	45.33	0.00	5.55	14.67	65.56	46.06	4.33	0.00	1.71	4.43	10.47	7.35	3.73	2.62	79.75	56.03
2年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6756	45.65	0.00	5.54	14.63	65.82	44.47	4.36	0.00	1.71	4.41	10.48	7.08	3.75	2.53	80.05	54.08
3年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6496	45.97	0.00	5.52	14.59	66.08	42.93	4.39	0.00	1.71	4.40	10.50	6.82	3.76	2.44	80.34	52.19
4年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6246	46.28	0.00	5.51	14.55	66.34	41.44	4.42	0.00	1.70	4.39	10.51	6.56	3.78	2.36	80.63	50.36
5年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	46.60	0.00	5.49	14.52	66.61	40.00	4.45	0.00	1.70	4.38	10.52	6.32	3.80	2.28	80.93	48.60
6年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	46.91	0.00	5.48	14.48	66.87	38.62	4.48	0.00	1.69	4.37	10.54	6.09	3.81	2.20	81.22	46.90
7年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	47.23	0.00	5.46	14.44	67.13	37.28	4.51	0.00	1.69	4.36	10.55	5.86	3.83	2.13	81.51	45.26
8年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	47.55	0.00	5.45	14.40	67.39	35.98	4.54	0.00	1.68	4.34	10.56	5.64	3.85	2.05	81.81	43.68
9年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	47.53	0.00	5.42	14.31	67.26	34.53	4.54	0.00	1.67	4.32	10.53	5.41	3.84	1.97	81.63	41.91
10年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	47.52	0.00	5.38	14.23	67.13	33.14	4.54	0.00	1.66	4.29	10.49	5.18	3.84	1.89	81.46	40.21
11年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	47.50	0.00	5.35	14.14	67.00	31.80	4.53	0.00	1.65	4.27	10.45	4.96	3.83	1.82	81.28	38.58
12年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	47.49	0.00	5.32	14.06	66.87	30.52	4.53	0.00	1.64	4.24	10.42	4.75	3.82	1.75	81.11	37.02
13年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	47.47	0.00	5.29	13.98	66.74	29.28	4.53	0.00	1.63	4.22	10.38	4.56	3.82	1.67	80.94	35.51
14年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	47.46	0.00	5.26	13.89	66.61	28.11	4.53	0.00	1.62	4.19	10.34	4.37	3.81	1.61	80.76	34.08
15年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	47.44	0.00	5.22	13.81	66.48	26.97	4.53	0.00	1.61	4.17	10.31	4.18	3.80	1.54	80.59	32.69
16年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	47.43	0.00	5.19	13.72	66.35	25.88	4.53	0.00	1.60	4.14	10.27	4.01	3.80	1.48	80.41	31.37
17年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	47.42	0.00	5.16	13.64	66.21	24.84	4.53	0.00	1.59	4.11	10.23	3.84	3.79	1.42	80.24	30.10
18年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	47.40	0.00	5.13	13.55	66.08	23.84	4.52	0.00	1.58	4.09	10.20	3.68	3.79	1.37	80.07	28.88
19年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	47.31	0.00	5.10	13.49	65.90	22.86	4.52	0.00	1.58	4.07	10.16	3.52	3.78	1.31	79.84	27.69
20年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	47.21	0.00	5.08	13.43	65.72	21.92	4.51	0.00	1.57	4.05	10.13	3.38	3.77	1.26	79.62	26.55
21年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	47.12	0.00	5.06	13.37	65.54	21.02	4.50	0.00	1.56	4.03	10.09	3.24	3.76	1.20	79.39	25.46
22年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	47.02	0.00	5.03	13.31	65.36	20.15	4.49	0.00	1.55	4.01	10.06	3.10	3.75	1.16	79.17	24.41
23年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	46.93	0.00	5.01	13.24	65.18	19.33	4.48	0.00	1.55	4.00	10.02	2.97	3.74	1.11	78.94	23.41
24年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	46.84	0.00	4.99	13.18	65.00	18.53	4.47	0.00	1.54	3.98	9.99	2.85	3.73	1.06	78.72	22.44
25年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	46.74	0.00	4.96	13.12	64.83	17.77	4.46	0.00	1.53	3.96	9.95	2.73	3.72	1.02	78.50	21.52
26年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	46.65	0.00	4.94	13.06	64.65	17.04	4.45	0.00	1.53	3.94	9.92	2.61	3.71	0.98	78.27	20.63
27年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	46.55	0.00	4.92	13.00	64.47	16.34	4.44	0.00	1.52	3.92	9.88	2.50	3.70	0.94	78.05	19.78
28年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	46.46	0.00	4.89	12.93	64.29	15.67	4.43	0.00	1.51	3.90	9.85	2.40	3.69	0.90	77.82	18.97
29年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	46.32	0.00	4.89	12.91	64.12	15.02	4.42	0.00	1.51	3.90	9.83	2.30	3.68	0.86	77.62	18.19
30年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	46.19	0.00	4.88	12.89	63.95	14.41	4.41	0.00	1.51	3.89	9.80	2.21	3.67	0.83	77.43	17.44
31年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	46.05	0.00	4.87	12.87	63.79	13.82	4.40	0.00	1.50	3.88	9.78	2.12	3.66	0.79	77.23	16.73
32年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	45.91	0.00	4.86	12.85	63.62	13.25	4.38	0.00	1.50	3.88	9.76	2.03	3.65	0.76	77.03	16.05
33年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	45.78	0.00	4.85	12.83	63.45	12.71	4.37	0.00	1.50	3.87	9.74	1.95	3.64	0.73	76.83	15.39
34年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	45.64	0.00	4.84	12.80	63.29	12.19	4.36	0.00	1.50	3.86	9.72	1.87	3.63	0.70	76.63	14.76
35年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	45.50	0.00	4.84	12.78	63.12	11.69	4.34	0.00	1.49	3.86	9.69	1.80	3.62	0.67	76.44	14.16
36年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	45.37	0.00	4.83	12.76	62.96	11.21	4.33	0.00	1.49	3.85	9.67	1.72	3.61	0.64	76.24	13.57
37年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	45.23	0.00	4.82	12.74	62.79	10.75	4.32	0.00	1.49	3.84	9.65	1.65	3.60	0.62	76.04	13.02
38年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	45.09	0.00	4.81	12.72	62.62	10.31	4.30	0.00	1.49	3.84	9.63	1.58	3.59	0.59	75.84	12.48
39年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	44.96	0.00	4.80	12.70	62.46	9.89	4.29	0.00	1.48	3.83	9.61	1.52	3.58	0.57	75.64	11.97
合計						1,862.07	0.00	205.57	543.30	2,610.94	989.24	177.74	0.00	63.48	163.92	405.13	154.35	149.41	56.55	3,165.48	1,200.13

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道38・44号 釧路外環状道路

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7307	45.02	0.00	5.57	14.71	65.29	47.71	4.30	0.00	1.72	4.44	10.45	7.64	3.71	2.71	79.46	58.06
1年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.7026	45.33	0.00	5.55	14.67	65.56	46.06	4.33	0.00	1.71	4.43	10.47	7.35	3.73	2.62	79.75	56.03
2年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6756	45.65	0.00	5.54	14.63	65.82	44.47	4.36	0.00	1.71	4.41	10.48	7.08	3.75	2.53	80.05	54.08
3年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6496	45.97	0.00	5.52	14.59	66.08	42.93	4.39	0.00	1.71	4.40	10.50	6.82	3.76	2.44	80.34	52.19
4年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6246	46.28	0.00	5.51	14.55	66.34	41.44	4.42	0.00	1.70	4.39	10.51	6.56	3.78	2.36	80.63	50.36
5年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	46.60	0.00	5.49	14.52	66.61	40.00	4.45	0.00	1.70	4.38	10.52	6.32	3.80	2.28	80.93	48.60
6年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	46.91	0.00	5.48	14.48	66.87	38.62	4.48	0.00	1.69	4.37	10.54	6.09	3.81	2.20	81.22	46.90
7年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	47.23	0.00	5.46	14.44	67.13	37.28	4.51	0.00	1.69	4.36	10.55	5.86	3.83	2.13	81.51	45.26
8年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	47.55	0.00	5.45	14.40	67.39	35.98	4.54	0.00	1.68	4.34	10.56	5.64	3.85	2.05	81.81	43.68
9年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	47.53	0.00	5.42	14.31	67.26	34.53	4.54	0.00	1.67	4.32	10.53	5.41	3.84	1.97	81.63	41.91
10年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	47.52	0.00	5.38	14.23	67.13	33.14	4.54	0.00	1.66	4.29	10.49	5.18	3.84	1.89	81.46	40.21
11年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	47.50	0.00	5.35	14.14	67.00	31.80	4.53	0.00	1.65	4.27	10.45	4.96	3.83	1.82	81.28	38.58
12年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	47.49	0.00	5.32	14.06	66.87	30.52	4.53	0.00	1.64	4.24	10.42	4.75	3.82	1.75	81.11	37.02
13年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	47.47	0.00	5.29	13.98	66.74	29.28	4.53	0.00	1.63	4.22	10.38	4.56	3.82	1.67	80.94	35.51
14年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	47.46	0.00	5.26	13.89	66.61	28.11	4.53	0.00	1.62	4.19	10.34	4.37	3.81	1.61	80.76	34.08
15年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	47.44	0.00	5.22	13.81	66.48	26.97	4.53	0.00	1.61	4.17	10.31	4.18	3.80	1.54	80.59	32.69
16年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	47.43	0.00	5.19	13.72	66.35	25.88	4.53	0.00	1.60	4.14	10.27	4.01	3.80	1.48	80.41	31.37
17年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	47.42	0.00	5.16	13.64	66.21	24.84	4.53	0.00	1.59	4.11	10.23	3.84	3.79	1.42	80.24	30.10
18年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	47.40	0.00	5.13	13.55	66.08	23.84	4.52	0.00	1.58	4.09	10.20	3.68	3.79	1.37	80.07	28.88
19年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	47.31	0.00	5.10	13.49	65.90	22.86	4.52	0.00	1.58	4.07	10.16	3.52	3.78	1.31	79.84	27.69
20年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	47.21	0.00	5.08	13.43	65.72	21.92	4.51	0.00	1.57	4.05	10.13	3.38	3.77	1.26	79.62	26.55
21年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	47.12	0.00	5.06	13.37	65.54	21.02	4.50	0.00	1.56	4.03	10.09	3.24	3.76	1.20	79.39	25.46
22年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	47.02	0.00	5.03	13.31	65.36	20.15	4.49	0.00	1.55	4.01	10.06	3.10	3.75	1.16	79.17	24.41
23年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	46.93	0.00	5.01	13.24	65.18	19.33	4.48	0.00	1.55	4.00	10.02	2.97	3.74	1.11	78.94	23.41
24年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	46.84	0.00	4.99	13.18	65.00	18.53	4.47	0.00	1.54	3.98	9.99	2.85	3.73	1.06	78.72	22.44
25年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	46.74	0.00	4.96	13.12	64.83	17.77	4.46	0.00	1.53	3.96	9.95	2.73	3.72	1.02	78.50	21.52
26年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	46.65	0.00	4.94	13.06	64.65	17.04	4.45	0.00	1.53	3.94	9.92	2.61	3.71	0.98	78.27	20.63
27年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	46.55	0.00	4.92	13.00	64.47	16.34	4.44	0.00	1.52	3.92	9.88	2.50	3.70	0.94	78.05	19.78
28年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	46.46	0.00	4.89	12.93	64.29	15.67	4.43	0.00	1.51	3.90	9.85	2.40	3.69	0.90	77.82	18.97
29年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	46.32	0.00	4.89	12.91	64.12	15.02	4.42	0.00	1.51	3.90	9.83	2.30	3.68	0.86	77.62	18.19
30年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	46.19	0.00	4.88	12.89	63.95	14.41	4.41	0.00	1.51	3.89	9.80	2.21	3.67	0.83	77.43	17.44
31年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	46.05	0.00	4.87	12.87	63.79	13.82	4.40	0.00	1.50	3.88	9.78	2.12	3.66	0.79	77.23	16.73
32年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	45.91	0.00	4.86	12.85	63.62	13.25	4.38	0.00	1.50	3.88	9.76	2.03	3.65	0.76	77.03	16.05
33年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	45.78	0.00	4.85	12.83	63.45	12.71	4.37	0.00	1.50	3.87	9.74	1.95	3.64	0.73	76.83	15.39
34年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	45.64	0.00	4.84	12.80	63.29	12.19	4.36	0.00	1.50	3.86	9.72	1.87	3.63	0.70	76.63	14.76
35年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	45.50	0.00	4.84	12.78	63.12	11.69	4.34	0.00	1.49	3.86	9.69	1.80	3.62	0.67	76.44	14.16
36年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	45.37	0.00	4.83	12.76	62.96	11.21	4.33	0.00	1.49	3.85	9.67	1.72	3.61	0.64	76.24	13.57
37年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	45.23	0.00	4.82	12.74	62.79	10.75	4.32	0.00	1.49	3.84	9.65	1.65	3.60	0.62	76.04	13.02
38年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	45.09	0.00	4.81	12.72	62.62	10.31	4.30	0.00	1.49	3.84	9.63	1.58	3.59	0.59	75.84	12.48
39年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	44.96	0.00	4.80	12.70	62.46	9.89	4.29	0.00	1.48	3.83	9.61	1.52	3.58	0.57	75.64	11.97
合計						1,862.07	0.00	205.57	543.30	2,610.94	989.24	177.74	0.00	63.48	163.92	405.13	154.35	149.41	56.55	3,165.48	1,200.13